

三ヶ根駅エリア「未来工房」で みんなの未来を作り出しましょう！



今年1月にオープンした三ヶ根駅エリア「未来工房」では、新年度体制となり、地域の皆様が気軽に立ち寄れる「まちの縁側のような空間」として居心地の良い空間を目指して運営していきます。



幸田町スタートアップ研究所
Kota Startup Institute
Since 2020.4

ロゴ作成のコンセプト

三ヶ根山をイメージした山は、三ヶ根の3かけて3つの山で表現しています。真ん中を走る道はスタート(Start)の頭文字“S”『新しい道を切り開く』という意味も。3本の木は当研究所の目的である『3つのキ』(起業・企業・気業)の“キ”また、研究所を示す赤い屋根のある小屋と同様にアップを意味する↑(上矢印)の形になっています。



幸田町スタートアップ研究所

(幸田町企画部企業立地課「三ヶ根駅エリア未来工房」内)

〒444-0124

愛知県額田郡幸田町大字深溝字大池田 18

三ヶ根駅前コミュニティホーム2F

☎(0564)62-5100

営業時間／9:00～17:00(原則)

休業日／土・日・祝日および1/1～3、12/29～31

(ただし、町長が必要と認めるときは、変更する可能性があります。)



←未来会議の詳細はこちら(Facebook)

幸田町スタートアップ研究所

～”起業・企業・気業“の支援概要～

幸田町の持続可能なまちづくりを目指すために

これからの始まり(スタート)の

盛り上げ(アップ)を支援します！



幸田町スタートアップ研究所
Kota Startup Institute
Since 2020.4

“自治体シンクタンク”
(政策実現型支援)

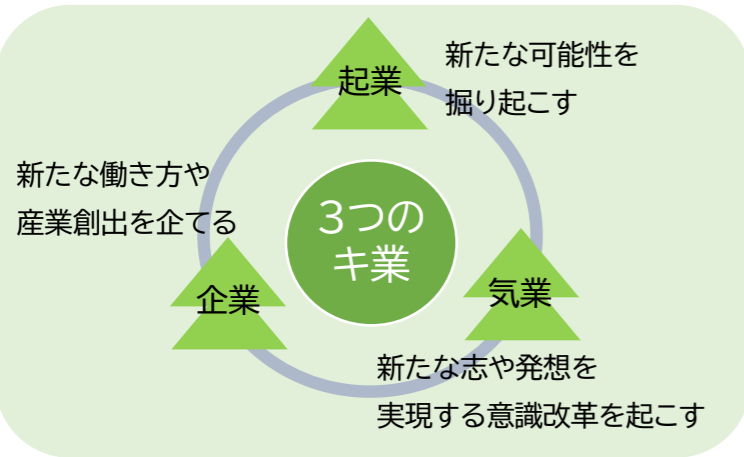


まちづくりの担い手づくりを
サポート・コーディネート

幸田町スタートアップ研究所は、幸田町のさまざまな新しい政策プロジェクトに対し、その手助けを側面的に行うための研究所です。

幸田町ものづくり研究センターと同じく、自治体内部組織ではありますが、幸田町での新しい政策プロジェクトの推進を産官学金連携しながら、研究所としてサポートする自治体シンクタンクの機能を期待し、あらゆる事業に取り組みます。

総合的な戦略展開を図るためのキーワードは、“3つのキ業”！



基礎的自治体としての幸田町においては、令和の新時代のスタートにふさわしい長期的かつ広域的な視野に立って課題を探り、町民ニーズに的確に対応した総合的な戦略展開を図ることが必要です。単なる創業支援のみでなく、新たな可能性を掘り起こす「起業」、新たな働き方や産業創出を企てる「企業」、新たな志や発想を実現する意識改革のための「気業」といった「3つのキ業」が重要となってきます。

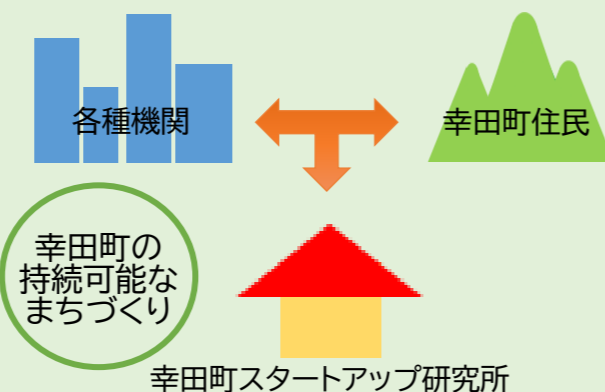
幸田町の持続可能なまちづくりを目指すために
これからの始まり(スタート)を盛り上げ(アップ)を支援します！

単なる創業支援のみならず、広い意味での政策プロジェクトのスタートを捉え、ボトムアップします。

事業は深溝学区だけでなく、全町的な政策プロジェクトに対しても捉えています。目的達成についても、事業完了と言うところまで至らなくても、別の事業展開や国県民間事業に誘導することで事業スキームを樹立させることでその目的は達成していくと捉えています。

また、研究の成果等については、原則として広く町民等に公表するものとします。当研究所は支援することを目的としているため、その成果は実施主体と一体の成果となると考えます。

さまざまな新しい政策プロジェクトに対し、その手助けを側面的に行います



幸田町が進める事業の推進を支援します！

- ① 深溝学区等における土地利用ゾーニングの具体化支援事業
- ② 深溝学区海谷地区におけるスーパーシティ構想等の提案支援事業
- ③ まちづくり公社等の設立及び運営支援事業
- ④ 公共交通整備を中心としたまちづくり支援事業

3

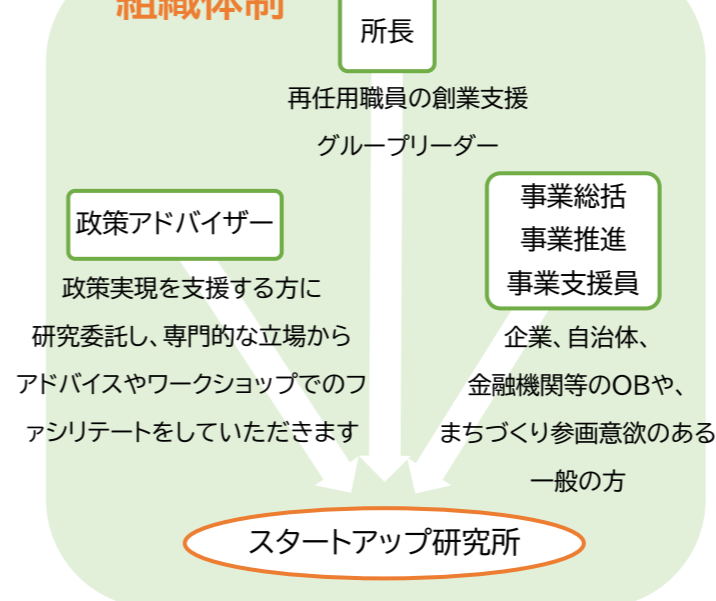
新技術・法制度・産官学を組み合わせ、『地域独自の安全・安心のまちづくり』を進める取り組みをヒントに深溝学区から全町展開を進めていきます。
また、これらは住民参加型ワークショップ方式を活用していくことを基本としています。

ほかにも・・・

- ・ 三ヶ根駅及び周辺の空間整備
- ・ 観光・文化資源の発掘
- ・ 古民家、空き家・空き地・空きスペースの利活用 など

まちづくりの担い手をサポート・コーディネートするために・・・

組織体制



4

住民参加型ワークショップ方式

それぞれが思い描く街の姿を話し合い、住民の「こうなったらいいな」という思いをワークショップ方式で考えます。



機関連携

各種機関と連携しながら横断的に支援します。企業立地課所管では、愛知工科大学に幸田ものづくり研究センターがあり、ものづくり改善リーダー育成スクールやサイエンスコミュニティ、プレステージレクチャーズ、IoT 推進ラボ等の事業を町内外問わず開催し、県内唯一の取り組みをしています。



1

2